⑩日本圆特許庁(JP)

①実用新案出顧公告

⑫実用新案公報(Y2)

 $\mathbf{平}3-20215$

Mint. Cl. 6 B 60 R 22/24 識別能号

庁內整理番号 7912-3D

2020公告 平成3年(1991)4月30日

(全4頁)

会考案の名称

三点式シートベルトの脱着支持部材の格納装置

昭59-49851

经公 第 昭60-160258

金出 昭59(1984)4月4日

公昭60(1985)10月24日

危套 水 砂出 願 人 トヨタ自動車株式会社

愛知県豊田市トヨタ町 1 番地 トヨタ自動車株式会社内

愛知県豊田市トヨタ町1番地

Ж 本 真

2

砂実用新窓登録請求の範囲

天井郎材を介してリーフサイドレールに一端が 回動自在に触着され、他端にタング差し込み口が 形成してあつて、他齢のタング差し込み口をその うに形成してある三点式シートベルトの脱着支持 部材と、この脱着支持部材の他端のタング控し込 み口に差し込まれるタングプレートを一方に備 え、他方がリトラクタに巻き込まれているシート ベルトから成る脱着可能な三点式シートベルト装 10 号)。 置において、上配天井部材のルーフサイドレール 寄りの天井部材の側部には、上記脱着支持部材の タング差し込み口を塞ぐタング差し込み口塞ぎ成 形面がタング差し込み口と対向するように形成し 着支持部材の格納装置。

考案の詳細な説明

〔座梁上の利用分野〕

この考案は、ピラーレスタイプ自動車の4ドア 車および2ドア車の三点式シートベルトの脱着支 20 特部材の格納装置に関するものである。

(従来技術)

従来、第5図に示されるように、ピラーレスタ イブ自動車の4ドア取および2ドア車に装備され 線図示の脱着支持部材(カントレール) 4 が実線 図示のようにルーフ5 (第6図参照)の面にほぼ 平行に回動して、その脱着支持部材4をルーフサ イドレール1の側面10に格納する際に、実線図

示の脱稽支持部材4のダング整し込み口410 に、三点式シートベルト3の一端30に備えたタ ングプレート了が差し込まれたまま、三点式シー トベルト3が第5図鎖線図示のように張り渡さ 一端を中心として東阿の前後方向に回動されるよ。5 れ、従つて、脱着支持部材4が第6図図示のよう に、ルーフサイドレール1の側面10に実練図示 の状態に格納されたままでもベルト装着ができる ため、乗員が正規のベルト装着をしないで、誤装 着する可能性があつた (例えば爽公昭56-49788

また、ルーフサイドレール1の側面10に脱着支 特部材 4 を実線図示のように格納する際、補助席 (図示してない)が空席で後部座席に搭乘者がい る場合、その搭乗者から脱着支持部材4のタング てあることを得徴とする三点式シートベルトの脱 25 差し込み口410が見え、しかも、第8圏および 第7図から分るように、ルーフサイドレール 1 密 りの天井部材2の側部20から脱着支持部材4の みが出張つて、見栄えも悪かつた。

〔考案の目的〕

この考案の目的は、脱着可能な三点式シートベ ルトの脱着支持部材のタング差し込み口から、三 点式シートペルトのタングブレートを離脱しない 限り、その脱着支持部材がルーフ面とほぼ平行に ルーフサイドレール側面に格納できないようにす る脱着可能な三点式シートベルト3にあつて、鎖 25 ることによつて、ベルトの誤装着を未然に防止す るとともに、脱腎支持部材のタング差し込み口が 後部座席の搭乗者から見えないようにして、見栄 えを向上させようとするものである。

(考案の構成)

このような目的を達成するため、この考案の三 点式シートベルトの脱着く支持部材の格納装置の 構成は、脱着可能な三点式シートベルト3の脱着 支持部材 4 は、天井部材 2 を介してルーフサイド レール1に一端40が回動自在に軸着され、他端 41にタング差し込み口410が形成してあつ て、常態では、他端41のタング整し込み口41 りをその一端40を中心として、ルーフ5の面と ほぼ平行に回動されるように形成してある。ま 他端41のタング差し込み口410に差し込まれ るタングブレート 7を一端30に備え、他端31 がリトラクタ8に巻き込まれている。そして、上 記天井部材2のルーフサイドレール1寄りの天井 部材2の側部20には、上配脱着支持部材4のタ 15 ようになつている。 ング差し込み口410を塞ぐタング差し込み口塞 ぎ成形面 9 が形成してある。

〔考案の効果〕

従来、脱着支持部材4のタング差し込み口41 差し込んだまま、ルーフサイドレール1の側面1 Bに回動格納する可能性のあったものに比較し て、この考案の三点シートベルトの脱着支持部材 の格納後置は、脱着支持部材4のタング差し込み 口410を塞ぐタング差し込み口塞ぎ成形面9 25 10を塞ぐ機能を果たすものである。 を、天井部材2のルーフサイドレール1寄りの側 部20に部分的に形成したから、つぎの(4)の効果 が得られる。

(4) 脱着支持部材のタング差し込み口に三点式シ ートペルトのタングプレートを差し込んだまま では、脱着支持部材がルーフ面にほぼ平行に格 約セットできないので、ベルトの誤装着が未然 に防止されるとともに、天井部材に設けたタン グ差し込み口塞ぎ成形部が、脱着支持部材のタ とができる。

[突旋例]

以下、添付図面に基づいて、この考案の実施例 を説明する。

第1図から第4図までの図面は、この考案の実 40 施例を示しており、第1図には、ピラーレスタイ ブ自動車の4ドア車が図示してあり、車窓側方中 央部近傍のルーフサイドレール1の側面10に、 第2図図示の天井部材2を介して、三点式シート

ベルト3の脱着支持部材4(カントレールと呼 ぶ)の一端40(第1図参照)が図示しない軸に より回動自在に動着してあり、脱着支持部材4の 他端41にはタング差し込み口410が形成され ている。

一方、第1図から分るように、上記の脱着支持 部材4から離脱させて、センタピラーBに格納さ せてある脱着可能な三点式ベルト3には、その一 方30にタングプレート 7が備えてあり、三点式 た、三点式シートペルト3は、脱着支持部材4の 10 ペルト3の他方31はリトラクタ8に巻き込まれ るようになつていて、この三点式ベルト3の一方 30のタングプレート7が、第1図鎖線図示のよ うに垂下させた脱着支持部材4の他端41のタン グ差し込み口410に、脱着自在に差し込まれる

そして、第2図、第3図ならびに第4図からよく 分るように、上記の天井部材2のルーフサイドレ ール1寄りの天井部材2の側部20には、タング 差し込み口塞ぎ成形面 9 が形成してあり、このタ 🛾 に三点式シートベルト3のタングプレート7を 20 ング整し込み口塞ぎ成形面9は、脱着支持部材4 がその一端40を中心として、第1図おび第4図 の実験図示のように、ルーフ5の面とほぼ平行に 回動させられて格納セットされた状態における、 脱稽支持部材4の他端41のタング差し込み口4

なお、上述のように天井部材2にタング差し込み 口塞ぎ成形面9を設けるに当つては、天井部材2 の所定の成形面形状から、脱着支持部材4の他端 41のタング差し込み口410を扱うようにする 30 ため、天井毬材2をタング差し込み口塞ぎ成形面 9の成形部分だけ突出させて形成してもよく、ま た、天井部材2の所定の成形面形状から、脱着支 持部材4の他端41のタング差し込み口410を 覆うようにするため、天井部材2をタング差し込 ング差し込み口を塞いで見栄えを向上させるこ 35 み口塞ぎ成形部 9 の成形部分だけ凹ませて形成 し、その凹みに収納させた脱着支持部材4と天井 部材2の成形関形状を揃えるように配慮してもよ い。このように、脱着支擠部材4をループサイド レール1の側面10に格納する際、第4図図示の 矢印A方向に、タングプレートTを鎮線図示の脱 着支持部材4のタング差し込み口410から必ず 離脱しない限り、第4図図示の矢印B方向に脱着 支持部材4を実線図示のように回動しても、タン グプレート 7 が第2 図および第4 図図示の天井部

材2の段部21と干渉して、脱着支持部材4が第 1図および第4図の実線図示の状態に格納される ことはない。

なおまた、三点式ベルト3のタングブレート7を 脱着支持部材4のタング差し込み口410に差し 込み装着するときには、脱着支持部材ものスティ ドによる拘束力の遊びが減少されるようになって いることを付露する。

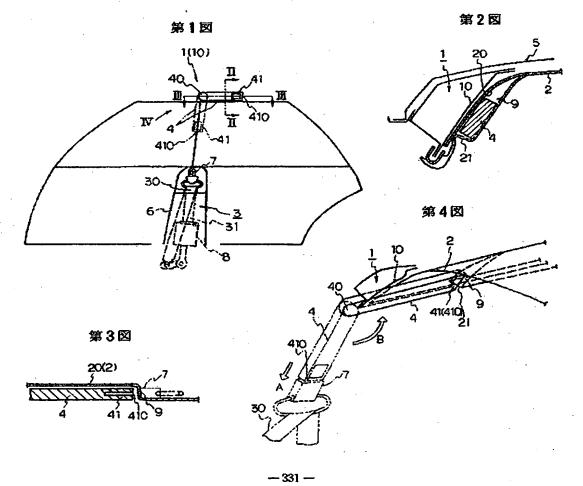
この考案は、以上のように構成し、そして作用 **5**。

図面の簡単な説明

第1図から第4図までの図面は、この考案の実 施例を示しており、第1図は側面図、第2図は第 1図のⅡ-Ⅱ線断面図、第3図は第1図のⅢ-Ⅲ 15 口塞ぎ成形面。 線断面図、第4図は第1図のⅣ矢視で示す要部斜

復図、第5図から第7図までの図面は、従来の格 納状態を示し、第5図は側面図、第6図は第5図 のVI-VI線断面図、第7図は第5図のVI-VI線断 面図である。

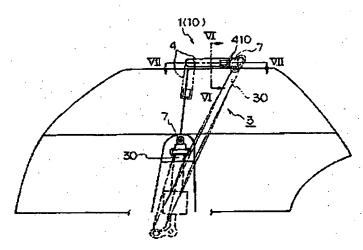
1……ルーフサイドレール、10……ルーフサ イドレールの側面、2……天井部材、20……天 井部材の側部、21……天井部材の段部、3…… 三点式シートベルト、30……三点式シートベル トの一方、31……三点式シートベルトの他方、 するから、この考案の前述の効果を娶するのであ 10 4……脱着支持部材 (カントレール)、40…… 脱着支持部材の一端、41……脱弩支持部材の他 端、410……他端のタング差し込み口、5…… ルーフ、 8 ……センタピラー、 7 ……タングプレ ート、8……リトラクタ、9……タング差し込み



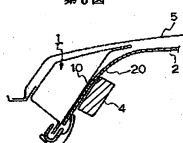
http://www4.ipdl.ncipi.go.jp/tjcontentdben.ipdl?N0000=21&N0400=image/gif&N0401=/...

総公 平 3-20215





第6図



第7図

